



樽本法律事務所 樽本哲さん

東京都千代田区で法律事務所を経営される樽本哲さん。14年半弁護士事務所に勤務をされたあと2018年4月に念願の「独立」を果たされました。
『想いをカタチに変える弁護士』 樽本さんの『価値』を言語化するとそんな言葉が浮かびます。NPO法人理事、ベンチャー企業応援など『今後世の中に必要になる』を、カタチにする為には様々な整備が必要な案件に惜しみなく協力されています。法を『守る』だけでなく新しい価値を世の中に『創り出す』法律専門家、樽本さんの真骨頂がここにあるのです。

樽本さんからの声 イルサルトのスーツには『自分はカッコいいんだと信じさせてくれる力』があります。着ているだけで自然と笑顔がこぼれて勇気が湧いてくる。それはきっと、末廣さんやスタッフの皆さんが、相手の魅力を最大限に引き出したいとの想いで仕事をしているから。これからもずっと身に着けていきたいです。



株式会社こうじや 代表取締役 鈴木章弘さん

茨城県ひたちなか市で家庭園芸用の用土、肥料の製造卸を中心に園芸用資材を総合的に扱う会社を経営される鈴木さん。鈴木さんが『40歳』になられた年に、創業『40年』を迎えられ、売上『40億』到達をされました。お父様が創業された会社を32歳で引き継がれた後継者である鈴木さん。『この仕事で生きていくという覚悟』と『商品への愛情』がひびひしと伝わってくる方です。飾ることなく等身大、つねにフラットに物を見る実直でぶれない芯や軸を明確に持っている言行一致のこうした部分が安心感を感じさせ信頼に繋がっているのでは私は感じています。

鈴木さんからの声 初めてイルサルトさんでオーダーし、そのスーツを着た時に、『あ、体にぴったりだ、これが自分のスーツだ』と感じました。以前もオーダースーツを作ったことはありましたが、末廣さんにいろいろと話も聞いてもらい、本当の意味での自分にあったOnly oneのスーツに出会うことができました！



運送会社役員 伊藤直樹さん

近畿エリアを中心とする食品、飲料、家庭紙の共同配送や一般貨物輸送など物流に関するサービスを総合的に展開する会社で役員をされている伊藤さん。伊藤さんがお越し下さるとサロン内の雰囲気がおそらく『おだやか』になるのです！それは伊藤さんご自身の『おらかな』空気感によるもの、お話させて頂くと『同じ目線で』コミュニケーションすることの大切さを感じます。伊藤さんの装いポイントは『品とお洒落感』伊藤さんの紳士的な所作がより映える『品』を感じさせること、そして余裕のある男性に相応しい『お洒落感』を感じさせること、この2つを常に意識しています。

伊藤さんからの声 末廣さんにお世話になってから、5,6年が経ちます。スーツを仕立てる時は、どのような場面でそのスーツを着るのかを想像して仕立てているのですが、その場面に着用していくと、まさにドンピシャ！自然に余裕と自信がみなぎってきます。小物類も併せて提案してくれており、お店の雰囲気も良く頼もしい限りです！これからもよろしくお願いします！



オダコー株式会社 代表取締役 小田幹人さん

大阪市西区に本社を置きパイプ・継手・フレキ・ホース・支持金具などの配管資材に関する総合商社を経営される小田さん。非常に明るく、周りには常に人が沢山いる人気者の小田さんですが、その陰には物事や人の気持ちなど様々な事に敏感で細やかなお気遣いをされる事が出来るからこそ、周りにいる方は小田さんと過ごす楽しさや安心感を感じられるのではないかと私は思うのです。そこで小田さんの価値が伝わるキャッチコピーを『唯一無二の存在感に溢れ、人の心を動かし“小田ワールド”に引き込むコミュニケーションの達人』とご提案をさせて頂き、“華やかな雰囲気を感じさせる、お洒落感溢れる大人の男性の装い”をテーマにお仕立てをさせて頂きました！

小田さんからの声 イルサルトのスーツはどんな場面でも使えるフォーマルさと華やかで遊び心が感じられるところがとても気に入っています。会合や大切な商談な大切な時に身に着けるようにしています。ビジネスで一番大切にしている人とのコミュニケーションをサポートしてくれる大切なパートナーです。



みなと神戸法律事務所 向井大輔さん

神戸を中心に企業、事業者向けから個人に至るまで幅広い案件のお取り扱いをされている向井さん。最初にお会いした時に非常に印象的だったのが一瞬で場の雰囲気や空気を柔らかく、そして明るくする向井さんのお人柄です。向井さんがお仕事上大切にされているのが説明力、共感力、機動力の三つの力なのですが私の感じた“居心地の良さ”はこの“共感力”が非常に高いからなのではないか、お仕事をされる時もこの“共感力”でお客様の本音を引き出し、適切な対処方法をご提案されているのではないかと感じます。

向井さんからの声 弁護士は依頼者様に全人格をもって向き合い、依頼者様にとっての最善の解決策を共に導き出すサポートをさせていただいておりますが、末廣さんが仕立てて下さるスーツはその人格を表現する力を最大限に引き出してくれると感じています。それは職種や肩書に限らず、「人」を見て仕立てて下さっているからだろうと思います。



株式会社プラスアルファ・コンサルティング 取締役副社長 鈴木賢治さん

“情報の見える化がビジネスを変革する”をコンセプトに2,000社以上の有名企業に対し、“見える化技術”を使った人事戦略、マーケティング強化による収益アップなどの支援をする会社を経営される鈴木さん。市場に対して前に出る“攻める”副社長としての勝負の装いをご希望で、真直ぐな熱さで周りを元気にする、世界を変える原動力に自身になる。そんな事を装いを通して伝えたいと軸も非常に明確にお持ちでした。そこで、価値の伝わるキャッチコピーを“顧客の未知の可能性、領域を引き出し革命的に企業を進化させるエヴァンジェリスト”と決め、『副社長』としての装いをご提案させて頂きました。

鈴木さんからの声 「スーツはメディア」という末廣さんの最初の一言が衝撃的でした。なりたい自分を意識し努力をしてきたわけですが、それを表現するのがスーツなのだ。私にとってイルサルトのスーツは『さらなる成長意欲を生み出すカンフル剤』であり、このスーツを普段使いできるような人間になるバロメーターでもあります。末廣さんが生み出す次のスーツが楽しみです！